

報道関係各位

2026 年 3 月 31 日

公益財団法人 東北活性化研究センター

【調査報告書を公表】

他分野との融合による農業ビジネスの可能性と課題
—他分野融合と多様な人材の活躍を支える
「東北版農業他分野融合プラットフォーム」の構築に向けて—

公益財団法人東北活性化研究センター（会長：増子 次郎・東北電力(株)特別顧問）では、2025 年度事業として実施した「他分野との融合による農業ビジネスに関する調査」の成果を取りまとめた報告書『他分野との融合による農業ビジネスの可能性と課題～他分野融合と多様な人材の活躍を支える「東北版農業他分野融合プラットフォーム」の構築に向けて～』を公表しました。

人口減少や高齢化の進行により農業の担い手不足が深刻化する中、農業の持続的発展に向けては、農業単独の取組にとどまらず、他分野との融合や多様な人材の活躍を通じた次世代型農業モデルの構築が重要となっています。

本調査では、農業と他分野の融合による次世代型農業モデルの可能性や、多様な人材の活躍を含めた農業経営の持続性向上の方策について、先進事例の分析を通じて整理するとともに、東北圏農業の持続的発展に向けた課題と方向性について考察しました。

本報告書の概要については、添付の要約資料ご参照ください。

本件が、東北圏における農業政策の議論に資することを期待しております。

以上

<添付資料> 要約資料

<報告書 URL>

<https://www.kasseiken.jp/kassecms/wp-content/uploads/2026/03/2025fy-02-00.pdf>



【このプレスリリースに関するお問い合わせ先】

公益財団法人 東北活性化研究センター 調査研究部 佐藤

〒980-0021 仙台市青葉区中央 2 丁目 9-10 セントレ東北 9 階

TEL : 022-222-3394 / FAX : 022-222-3395 / E-mail : t-sato@kasseiken.jp